

議会だより



西部地区自治振興会

第2回定例会開催	2~3
質疑	3
ここが聞きたい・一般質問に6議員が登壇	4~9
意見書	9
議会報告会	10~13
委員会報告	14
議会審議結果	15
議会日誌・編集後記	16

No.154
平成24年8月1日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町1丁目
☎0166-82-2111

第2回 定例会を開催

- 第2回定例会を、平成24年6月20・21日の2日間開催しました。
 - 6名の議員が、町長・教育長に一般質問をしました。
 - 平成24年度一般会計・町立診療所特別会計予算を補正・条例の改正をしました。
 - 4月24日に臨時議会を開催し、平成23年度一般会計・24年度一般会計を補正しました。

⑥平成22年豪雨災害で、事業の推進本部の拡充で460万円増額です。

⑪大雪旭岳源水の年代を
70万円かけて測定します。

公住屋根からの落雪により、住民の乗用車が破損したため、損害賠償をしました。

歳出
ヘルパー事業の担当が
ケガをして、一部未実施

平成24年度補正予算

天人峡グランドホテルの融資に、町が損失補償を



臨時議會

● 23年度一般会計

本年3月31日付の専決
処分を承認しました。約
101万円増額で総額 67
億3986万円です。

歲入

特別交付税確定で約397万円増、道補助金は約91万円減です。

公園については、設計費
400万円、土地購入費
9030万円、手数料な
ど合わせて、約9524
万円です。

増額です。株主基金繰入
金も約173万円増です。
本年1月の町住火災共
済金が約705万円に確
定しました。

● 診療所会計

診療所改修事業の工事費を、外構改修の壁修繕・補強・凍土入替で約179万円増額します。

象外で1330万円減額します。

専決処分

公住屋根からの落雪に

で約91万円の減額です。

消防組合職員の基礎年

金公的負担金率引き上げ
で、約58万円増額です。

総額は約54億2719万
円です。

東5号南の施設を、N P
O法人東川バイオマス・

自然エネルギー研究所に

④東アジア地域交流促進
協議会に交流推進アドバ

イザーを配置、留学生受

行います。（708万円）

③落雪で壊れたB&G海

洋センターの屋根を修理
します。（450万円）

ストリートバスケットゴ

ール・ストライダー（ペ

ダルなし子ども自転車）・

ゴーカートなども購入し

ます。（3385万円）

● 24年度一般会計

約2019万円追加し

②道森連から無償譲渡の

纂の編集員を配置しまし
た。（120万円）

第2回臨時会の主な質疑

（平成24年4月24日）

質問者	質問事項	答弁
長峰 豪八	・国際交流推進事業の委託料はいくらですか。 ・バイオ・自然エネルギーの目標設定と委託先を教えて下さい。	（地域活性課長）韓國・台灣・中国の7名に20万円の交流アドバイザー費を支出し、今後交流促進協議会の中で誘致・募集実績に応じて支払う予定です。 （産業振興課長）木質燃料、ペレット・チップ材製造販売の実用化の可能性、太陽光発電の調査、普及の可能性の調査研究です。委託先は公募で決定します。
藤倉智恵子	・東川小学校隣地の公園事業の詳細説明を伺います。 ・商工費の中小企業育成事業について伺います。	（長原副町長）8・1 haの内農地7・9 ha、宅地0・2 haを含み、m ² あたり1100円位です。約1 haは東和土地改良区の農道、用排水路用地は、寄付の内諾を頂いています。 （産業振興課長）天人峡グランドホテルが豪雨災害融資支援事業で500万円を借りました。金融機関に町が損失補償する条件で、元金と延滞利息の合計約532万円を支払うものです。 （保健福祉課長）①大広間の全フロア化、壁面・天井の改修②男女トイレの位置の入れ替え③玄関を表側に広げる、が主なものです。 （長原副町長）役場内に推進センターを設置し、町職員1人、東和土地改良区職員1人、農協職員1人の3名専従体制を執りました。町内3000 haを1地区とし、分割は考えていません。受益者負担率が3%から2・7%に軽減されるようです。耕作者か土地所有者のいずれが負担するか検討中です。

第2回定例会の主な質疑

（平成24年6月21日）

質問者	質問事項	答弁
高橋 昭典	・予測可能であり使用者責任の過失割合の考慮が必要です。	
専決処分	・（企画総務課長）使用者責任を含め、注意喚起も入居契約時に説明します。	

ここが聞きたい一般質問

(6議員が登壇)

災害発生時の情報伝達手段に、「緊急エリヤメールサービス」があります。

町長

来訪者に伝達するドコモのエリヤメール配信が行われていますが、5月23日付け北海道新聞に、上川・比布町がドコモのサービス、当麻・美瑛町は携帯大手3社のサービスを導入しています。

他2社サービスを導入する考えはありますか。

他の災害情報伝達する方法の考え方を伺います。

①東川小と中学校に、道の校務システムを導入しました。稼働の状況と先生方からの意見や感想を伺います。

②校務システムの稼働に対する支援体制(サポート)はどのように取り組まれているか伺います。

先生方から、「システムに関する問い合わせを

本格稼働はしていません。

それでも、回答がすぐにこない」「学力テスト結果など個人情報がインターネットに流出する恐れがあるのではないかなど苦情や疑問が寄せられています。

②道教育委員会やシステム開発のHARPPに、学校や先生へ迅速なサポート体制を要望しています。

本システムを早く運用し、校務の負担軽減を図り、

質問



薦田 敏次

答 7月初めに緊急避難メールを提供できる

問 携帯大手三社災害情報伝達の導入は

すが、au・ソフトバンク2社も、「緊急速報メール」が開始されたので、7月頃より利用可能で災害時に携帯電話で「緊急避難メール」を提供できる環境となります。

17カ所に屋外の拡声子

無線システムにはメール配信サービス、ホームページ掲載、FAX通信

局を設置し、役場と双方

向通信が可能で、現在の戸別受信機にも同時に情報の提供が可能となります。



答 現時点では、本格稼動はしていない

問 校務システム稼動状況は

教育長

教育長

①東川小と中学校で本システムを導入しましたが、システムの操作性や、校

生方からの意見や感想を伺います。

②校務システムの稼働に対する支援体制(サポート)はどのように取り組まれているか伺います。

今まである情報等を新システムに入力し、ある程度の準備ができたら、HARPPから指導員を招いて、研修も含め使い方の指導をします。

状況を見て今後専門の方を配置するかを考えま

教員が子どもと向き合う時間が、教員同士が相互に論議し合う時間の増加、教育と学校経営の質の向上に繋げていきます。

再質問

等々様々なサービスの配信が可能です。

今後の防災情報発信方法について検討します。

一般質問

規模の大きい東川小学校・中学校に学校司書の配置をする考えはありますか。

児童生徒に、良い図書環境を整え図書機能を充実させる為に学校司書の必要性が重視されていま
す。

(一問一答方式)

鶴間松彥

問 図書機能充実について

答 前向きに検討します

教育長

東川小・中学校では、司書教諭の資格を持つた先生が図書業務を担当しています。

文科省では平成24年度から「第2次学校図書館図書整備5カ年計画」が

学校図書館司書の配置
は検討しています。

現在 文化交流館の書が、各学校の訪問と要望を聞いています。また読み聞かせボランティア

国 の 財政措置や動きも
見た上で、前向きに検討
します。

質問

議会報告会でも地域の
方から「小学校に百科事
典がない」との意見が出

ています。

必要な辞典・辞書は早
急に配備する必要があり
ます。

必要図書購入について

問 B&Gの改修は

答 24・25年度に行う

質問

B & G 海洋センターが、平成24年・25年の2カ年で整備されます。町民の方々の意見を聞くか。

ボイラーの導入を検討する考えはありますか。

したチツプ

いて、充実した改修計画を練つて下さい。
プールの通年利用望む声があり、利用者の意向調査等も行い検討しませんか。

ボイラーの取り換えも検討中とのことで、ランニングコストの安い、木質ボイラへ変更し、町内の木材、間伐材を利用

教育長

は、国の地方交付税に予算措置されています。百科事典については、既に学校に配備されています。学校が新しい物に更新し

端に少なくなります。通年使用については、実態調査など充分な検討をします。

7月に、町がバイオマスや太陽光発電の先進地であるヨーロッパに視察に行きます。視察内容、視察結果等も十分に勉強させて頂きます。



一般質問

問 合同墓（納骨塚）建設を

答 仏教会の意見も聞き、考える



藤原 啓子

合わせる、公営の墓のニーズが高まっています。議会報告会でも、合同墓の要望がありました。

千の風になつても、暮らしたこの町にとどまつ

て東川の土になりたい、

そんな町民の思いを町長はどう考えますか。

らしたこの町にとどまつ

て東川の土になりたい、

そんな町民の思いを町長はどう考えますか。

全国で、複数の遺骨を共同で埋葬する合同納骨塚が広まっています。

札幌市営合同納骨塚は、

昨年の納骨が710体で、定数の5千体を超して、2棟目を計画しています。

札幌市営合同納骨塚は、

昨年の納骨が710体で、定数の5千体を超して、2棟目を計画しています。

題になりました。

東川町は町外から移住

者、地元に身寄りが少ない方も多く、無縁墓でなく、近親者が訪れて手を

要望があつたようです。

町長

小樽・北見市が住民の要望を受け、今年度建設予定です。

過去に東京の方から、

「樹木葬を希望する人が多い。東川町に適当な所

新しい墓地の形として話題になりました。

先日NHKテレビで、

東京都営公園の樹林の下に埋葬される樹林墓地が、

新しい墓地の形として話題になりました。

題になりました。

東川町は町外から移住

者、地元に身寄りが少ない方も多く、無縁墓でなく、近親者が訪れて手を

要望があつたようです。

町長

墓の管理、寺院とのかわりが煩わしく、子どもや身内にその迷惑をかけたくない、合同墓を望む一因が今までの慣習にあります。真っ先に仏教会の意見でなく、もし聞くならばプランが煮詰まつてからにすべきです。

将来合同墓の時代がくるかと思いますが、幼保一元化のように、どうせするなら「大雪山が見える里山で眠りましょう。」

仏教会とも意見を聞き、全く無宗教的な人たちをどうするか、行政、あるいは仏教会のようなところが共同でやるのがいいのか、NPO法人などがいいのか、考える必要があると思います。

町長



札幌市合同納骨塚

一般質問

私は、第三小学校の通学路について点検をして見ましたが決して安心・安全な通学路とは言えません。これまで、学校やPTA・地域等でも様々な安全対策を講じていますが、地元だけでは解決出来ない問題があります。次の点について、早急に改善または対応すべきと思いますがいかがでしょうか。

1. 速度制限について

小学校に面した道々には制限速度50キロの標識がありますが、制限速度

立地が必要だと思いますがいかがですか。

質問



正満 正義



スクールゾーン表示が車からだと判りません。



答 標識の設置場所検討

問 通学路の安全確保を

を40キロに戻す様に関係機関に要請すべきと考えますのがいかがですか。

2. スクールゾーンの標識について

現在小学校の前後50

メートル電柱にスクールゾーンと書かれた標識

が付いていますが、ドライバーから確認しづらいので、新たな設置を含め改善が必要だと思いますがいかがですか。

3. 小学校の位置を知らせる必要について

校舎の周りが大きな木々に囲まれ前面が駐車場であるために、校舎が確認しづらい状況です。

早めに小学校の存在をドライバーに知らせる手立てが必要だと思いますが

町長

1. 小学校の前、東7号から東9号までの間の道は平成10年10月から40

キロ規制が50キロ規制へ

と変更となっています。

平成19年6月に教育委員会など教育関係者からこの区間の速度制限の変更の要請がありました。平成20年から毎年要望書を提出していますが、今後も粘り強く要望活動を行っていきます。

2. スクールゾーンの標識についてですが、スクールゾーン表示の大きさは、北電と交通安全対策本部との協定により大きさが決められています。取り付け位置と向きについては若干修正することができます。

3. スクールゾーン表示より前から小学校の存在を知らせる必要性ですが、町独自のスクールゾーン標識の設置を提案します。

再質問

町長

大きな町独自の標識の設置場所を検討します。

子どもたちの安全な通行のためであれば有効な手段を検討します。

一般質問

問 新たな事実をいかに次世代に伝えるか

答 感謝の碑を建立し、史実を踏まえ教育に生かす



高橋 昭典

この調査が意義あるものとして、未来志向に立った日韓友好につながるよう期待し、町長の見解と次世代に伝える取り組みについて伺います。

質問

「江卸発電所・忠別川遊水地・朝鮮人強制運行・動員の歴史を掘る会」と

協力して、平成22年に韓国に職員を派遣し、生存者2人の男性から聞き取りを行いました。

昨年8月町の補助を受け、生存者の方やご家族を招き、体験を語る町民集会が開かれました。

強制動員問題は過去に戦後補償を求める訴訟も相次ぎ、政治問題化してきました。東川町が民間と協力し、積極的に調査するのは全国的にも初めての試みです。

町長

開拓100年の町史編纂で、当時の編集者は朝鮮人に關する資料・記述

がなく申し訳ないと、更に先人の築き上げた歴史を学ぶとともに、異国の人々となられた人々にご冥福をお祈りするとの記述を読み、出来る限り歴史の空白を埋めるべきと考えていました。

今回の調査から、韓国・

朝鮮の人々も遊水地の造成に関わっていた事実が、証言により明らかになりました。想像を遥かに超えた厳しい労働環境の中での業務と殉職が証言さ

れています。

遊水地・発電所とともに地域の発展に大きく貢献している施設に、多くの人々が深く関わった事実をしっかりと後世に伝え、お互いに不幸な出来事を再び起こさない証として意義あることです。

この調査が意義あるものとして、未来志向に立った日韓友好につながるよう期待し、町長の見解と次世代に伝える取り組みについて伺います。

謝の気持ちを表し伝えることで政治問題化することは全くありません。

拉致されるような本当に強制的なものがあったかについては、良く解りません。東川に来てから強制的な労働であつたと思ひます。

謝の碑を建立したいと考えています。

町内の史実について子どもたちにも、伝える教育という観点からの考え方を聞かせて下さい。

大切なことは、私たちが認識すると同時に、これから次代を担う子どもたちが、しっかりと史実を踏まえて明るい国際社会を作り上げていくことが最も大切な事です。

しっかりと教育に生かすよう努めます。

再質問

①全国でも初めてといわれる調査は、韓国政府と日本政府に政治問題化する懸念はありませんか。

②開基120年の町史編纂し、民間のグループまたは有志を募って記念碑的なものを検討していますか。

町長

町長

しています。

今日の発展に対する感謝の気持ちを表し伝えることで政治問題化することは全くありません。

強制動員の表現の仕方が、適切な言葉が見当たらないのです。



意見書

義務教育費国庫負担制度は、教職員数の確保について国の責任を果たすものであり、北海道においては教育の機会均等を保障する重要なものとなっています。「三位一体改革」で削除された負担率復元が必要です。40人

学級を見直し「新・教職員定数改善計画」の実施、「30人以下学級」、教職員の改善を早期に実現することです。又、教育現場においても保護者負担が存在しています。よつて次の事項について要望します。

1. 義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率 $1/2$ に復元すること。
2. 文科省「新・教職員定数改善計画」の確実な実施及びそれを上回る「30人以下学級」の早期実現と教職員定数の改善を早

義務教育費負担率 $1/2$ の復元 30人学級の実現などを求める意見書

期に実行する事、当面、小学2年生から中学3年生の学級編成標準を順次改訂すること。住む地域に関係なく子どもたちの教育を保障する為に、複式学級の解消の改善及び必要な予算の確保を行うこと。

町は地元の行政懇談会で、第四小学校の跡地の

旧小学校の跡地に火災が発生、体育館があつた

質問



由川 英二

整備について「公園を作る」と説明をしていましたがそれ以降進展する様子もなく、相当の年数が経過しており、今後の取り組みについて伺います。

町長

旧小学校の跡地に火災が発生、体育館があつた

今年、土地開発基金で買い戻し、地元のみなさんと協議を考えてています。

地元との協議は引き続きします。何年先かは、地元の意向を尊重し、十分検討します。

町長

問 旧第四小学校の跡地の整備は

再質問

地域の活性化を目指すのであれば、地元住民と十分話し合いをしてほしいです。整備目標を何年後にしていますか。



旧第四小学校

答 今後地元と更に協議

〈特集〉

平成24年度 東川町議会「議会報告会」

住民の皆さんに議会の活動状況や町政に関する情報の提供と地域での諸課題について意見交換を行なうことを目的に、町内各自治振興会の協力をいただき、議会初となる「議会報告会」を開催いたしました。

各会場で出された貴重な意見や質問、アンケートに記入された事項を加えた、主な内容についてお知らせいたします。

*回答内容については、時間の経過を踏まえ、最新の情報に修正している部分があることをご了承ください。

＜議会報告会開催状況＞

開催日	会 場	一般参加数	議会関係参加数	合計人数
4月20日(金)	第一地区	35人	11人	46人
4月21日(土)	西部地区	20人	12人	32人
4月23日(月)	第三地区	15人	12人	27人
4月26日(木)	第二地区	17人	14人	31人
5月 9日(水)	中央地区	33人	12人	45人

凡例
○ 質問
↓ 回答
* 参照
☆ アンケート意見

【まちづくり計画・行政区再編】

○異常気象等による万一の災害対策はどう考えているか。

○町づくり計画に町民の意見を反映させるには、どうしたらいいか。

↓一般町民の公募委員に応募、又は各地域での計画説明会等で発言が可能です。

○行政区の再編、適正規模について、議会でも研究し、議論を深めてほしい。

↓自治振興会の機能充実などを含め意見交換していくます。

【防災関係】

○防災無線を全戸に設置する予定はないか。

↓今年、主要公共施設や避難所等に防災行政デジタル無線(屋外)の設置を予定しています。全戸設置に向けては、今後も要請します。

でも対策を講じてほしい。

* 〈一般質問〉の7ページをご覧ください。

○越中踊り保存会の交流を予定しているが、単年度ではなく、継続してほしい。

↓今夏に保存会の子どもたちが魚津市へ行く予定、今後も継続されるよう要請していきます。

☆海洋センターの老朽化が激しいので早急にリニューアルしてください。

○図書費が少なく、最新百科事典が郡部の小学校にない。図書館司書がいないので配置してほしい。

* 〈一般質問〉の5ページをご覧ください。
○学校給食の野菜は地元の物を使つていない。地元の新鮮な野菜を使うように変えることはできないか

* 〈一般質問〉の5ページをご覧ください。

【東小建設関係】

○小学校は法律から言うと、学校を建てる用地があるから転用は難しいと読み取れる。議会はどんな根拠で移転の判断をしたのか。

○第三小学校前は自動車が猛スピードで走り、子どもたちが危険。町



↓本来、農業生産基盤整

備事業完了年から8年

未満は転用できないが、

市町村が条例に基づき

定めた計画であれば転

用できる特例措置があ

り、適法に処理されて

いるものと判断してい

ます。

○学校用地の取得は決まつ

たのか。計画変更申請

が認められなければ着手

できないということ

↓計画変更申請の手続き

中で、道の認可後、事

業が開始される見通し

です。

【小学校跡地利用関係】

○東川小学校の跡地活用

にあたって、耐震工事

の必要はないのか。

↓公の施設として不特定

多数の人が利活用する

場合は、耐震工事が必

要になります。

○小学校のグラウンドを

どのように再利用した

いと考えているのか聞

きたい。

↓小学校跡地は、まちなみ

か活性化委員会・商工

会、役場職員等も案を

出しています。今後、

町民に意見を聞く機会

が持たれる予定です。

○合宿の里・産業関連】

カ。

↓合宿の里ということは、

宿泊施設もつくるのか。

↓合宿の里は、ナショナルトレーニングセンター

の認定を受け、競技選

手が年間使える施設を

作りたいという構想で、

クロカンに限らず様々

な団体の合宿等を誘致

するためアプローチす

ることにしています。

宿泊施設建設の予定は

今のところありません。

○キトウシのクロカンコー

スはどの辺に作る予定

か。

↓コースは、ゴーカートの

上あたりに、約1・4

kmのコースを予定して

います。

○滝見台はどのように整

備するのか。

↓底地は北海道です。整

備要請していますが予

算がつきません。敷島

の滝への道も含め今後

も要請していきます。

○キトウシの駐車場は、

年に4日のイベントの

ためだけに必要だった

のか。

↓地域を活性化するため

に活用していくことを

地域としても考えてい

ただき、内容によって

倉庫等の再利用について

てどう考えているのか。

↓まちなみ活性化委員会

で西3号から西5号に

かけて全体像を協議し

て提案しています。そ

れを受けて町が計画書

を作つてくると思いま

す。

○北電の発電所は水力か。

が見込まれます。モン

ベル会員は23万人で定

期的に機関誌が発行さ

れるのでメリットは大

きく、アウトドアに関

連した様々な企画・事

業を行なつてるので、

その期待も大きいです。

モンベルの知名度、地

元雇用等もあり議会と

他の候補地を紹介した

して了解しました。

○最初、モンベル店舗2

階は町民の憩いの場と

いうことだつたが、2



階はモンベルの意思でなければ使えないと聞いたが。

↓1階は貸店舗、2階は

共有部分として町民が使うスペース。管理は

商工会となっています。

○工場が多くできるようだけど、地元の雇用はどうなるのか。

↓ペットボトルの工場で約11～2名位、メディカルプロダクツで約10名位と聞いているが、

できる限り地元採用してもらえるよう要請しています。

○農地再編整備事業について議会としてどのように考えているのか。

↓他の補助事業にない有利な事業であり、実施

に向け6月から役場に

専門部署が設置されました。議会としても今

後、具体的な動向を注視していきます。

↓町から企業に話しているが、さらに指導するよう伝えます。

○地籍調査は、どの範囲で何年位かかるのか。

↓市街地など全体を9つ

【緊急農地整備・地籍調査関係】

○基盤整備について、いろいろな考えがあるが、情報が少なすぎるのではないか。

↓これまで、協議会が設立され地区調査採扱に向けて活動をしてきました。これからいろいろな情報を出し、合意を得るための話し合いをする予定です。

【保健・介護・福祉等】

○介護保険に関連して、美瑛・東神楽・東川町での施設建設の予定は。

↓今年、グループホーム「ゆう」がサービス付高齢者住宅を建設する予定で、建設費の助成を検討しています。東神楽町ではグループホー

ム、美瑛町と東川町では小規模多機能型施設をこの3年間（24年～26年）で予定しています。

○老人保健センターの大

きな改修の内容は。

↓町に調査・対応を依頼

のブロックに分けて、約12年かけて実施する予定です。今年は、東町1・2丁目、21区、25区から手掛けることになります。農村部については、農地再編事業にあわせて実施していくことになります。

○在宅で介護している人に対しても何か恩恵はあるのか。そこを少し考えるべき。

↓旧制度では、在宅で介護の方には月額で手当が支払われていたが、今の制度になつてから廃止されています。介護保険を使っている方

は、障害者として認定されるので、確定申告を設けているので、担当に伝えます。

○大雨が降ると用水が溢れ、水田に水が流れ込むことがある。対策を

○介護保険、高齢化が進み保険料の増加が心配。

↓医療・介護は予防が大切です。介護度を上げないよう町独自の事業・サービスを行なっています。

○道道の防犯灯は道で付けるのではなく、町の経費で付けるのか。

↓道々の街路灯は道が設置し、町が防犯灯を設置しています。

○移住・定住政策を進めているが、役場にも土地・空き家物件情報が少ない。

↓定住促進課に専門窓口を設けているので、担当に伝えます。

○大雨が降ると用水が溢れ、水田に水が流れ込むことがある。対策を

↓8月中頃から11月にかけて工事が行われ、大広間・ステージ・トイレ・照明などを改修予定です。

【道路整備・宅地造成・定住促進】

○在宅で見越した料金3年間を見越した料金となっています。

○道道の防犯灯は道で付けるのではなく、町の経費で付けるのか。

○道道の防犯灯は道が設置し、町が防犯灯を設置しています。

○移住・定住政策を進めているが、役場にも土地・空き家物件情報が少ない。

○大雨が降ると用水が溢れ、水田に水が流れ込むことがある。対策を

○老人保健センターの大規模改修の内容は。

↓町に調査・対応を依頼



します。

【国際交流関係】

○5／3～7の韓国交流について、町からも補助金が出ている。広く町民に参加を募るべきではないか。

↓韓国交流協会に対する補助で、協会が窓口となり進めています。どこまで公募したか詳しく述べています。

*「一般質問」の6ページをご覧ください。

【その他】

○12号にある汚水処理場は使われていないと思うが、今後どうするのか。

↓補助対象施設のため他用途利用を含め検討中です。

○情報の迅速化という観点から、全員協議会等での項目を議会報などで住民に知らせてほしい。

↓普通財産の賃貸・売買は町長の専決事項です。

○年2回位開催するとも財産処分に関するガイ

い。

↓現在も全員協議会の主

要項目は掲載しています。今後、議会報編集委員会でも協議します。

○本州から移住してきた人向けに、札幌にあるような、合同の納骨塚

のようなものを検討してはどうか。

*「一般質問」の6ページをご覧ください。

【議会報告会に対する意見】

○旧第4小学校の管理が悪く、荒れているので整備してほしい。

*「一般質問」の9ページをご覧ください。

○公共物の売買等に関して、住民に対して全く説明がない。

↓議長の司会も良いが、委員長に答弁をやらせては。

○町内に墓地が3カ所あるが、西8号以外の墓地には水が無い。タンクを置く等配慮して欲しい。

☆なごやかな雰囲気で、身近な議会という感じがしました。

☆議員の方たちは、お茶

ドラインに沿った対応をしています。

○町内に墓地が3カ所あるが、西8号以外の墓

地には水が無い。タンクを置く等配慮して欲しい。

↓タンク設置については、町に伝えておきます。

☆情報発信の姿勢として、結果報告だけでなく、

それに至るストーリーの開示が必要では。

☆内容・予算等をオープンにして町民の意見を聞いてほしい。普段から広く意見を聞くことが一番。その中から優先順位を考え行動することが大事です。

☆信頼される様な議会を。

います。

と町議会に対する理解も得られるのではないでしようか。

☆知らないことも聞けて良かつた。今後も開催していただき参加したいと思う。

☆信頼される様な議会を。見を聞き、議会に対して町民の意識が高まるように努力すべきと思

いきます。

開き、広く町民に議会の内容等を知らせてほしい。

☆わかりやすかったです。議会や議員さんが身近に感じました。

います。

開き、広く町民に議会の内容等を知らせてほしい。

☆議員の方たちは、お茶

懇や個人報告会などを



委員会報告

総務文教常任委員会

東川小学校等の 学社連携プログラム

◎ 調査日

平成24年5月11日

◎ 調査内容

学社連携推進協議会は東川小学校建設基本計画に携わった北大の小篠准教授、旭川大学の豊島教授などの学識経験者と、校長・教頭など学校関係者、高木教育委員、青木社会教育委員の8名の委員で構成され、平成23年9月21日から本年2月22日まで5回会議し、今年3月末に町長に報告書を提出しました。

東川小学校の移転改築は、耐震基準を満たすための新校舎建設にあたり、基本計画にあるように、少人数学級などの変化に

も対応可能で、5つの視点に立った東川らしい教育環境の整備と地域の魅力を活かした「夢」のある教育を実現するため、

小学校に複合施設を併設することとしています。

併設される地域交流センターと周辺の土地の利活用によって子どもと地域の様々な出会いを進め、学校教育と社会教育の融合・連携・協働により、郷土愛を持った個性豊かな子どもたちを育成することを目指して、そのために必要な要素や条件を抽出し検討した結果、全体プログラムを企画・コーディネイトする組織、さらに食育・遊びなど事業実施団体の果たす役割が極めて重要であると位置づけています。

今後は、外部委託によ

り町内の資源調査を行なうと同時に、管理を委託する人や実践団体、専門的知識を有するメンバー等により新たな会議体を組織し、具体的なプログラムや運営方法等の詳細を今年度中にまとめるこ

ととしています。

◎ 調査の意見

学社連携推進会議では、教育の進め方、地域との協力関係、児童・生徒のかかわり等について、多方面にわたって検討し報告しています。

新しい東川小学校に併設される△地域交流セン

ター及び関連施設▽が、多くの子どもや住民に有

益に活用され、設置目的に沿った機能を発揮する

ためには、今後展開する

具体的な事業やプログラムについて、関係者で充

分な議論を重ねる必要があ

り、そのためには整理或

思われ、理想とす

り町内の資源調査を行なうと同時に、管理を委託する人や実践団体、専門的知識を有するメンバー等により新たな会議体を組織し、具体的なプログラムや運営方法等の詳細を今年度中にまとめるこ

ととしています。

る事業の運営・実施に当

地域交流センターが、学童保育や子どもたちの社会教育のため、東川町の資源である農業・食・

いことがわかりました。現時点では土地の有効活用という視点も含め、目指す方向について住民の理解を求めると共に、

今後設置される新たな会議体においては、長期的な視点に立つて着実な効果が上がるよう計画され、引き続き、多くの住民や活動団体の意見を集約して検討を進められることを望みます。



第2回臨時会の議案審議結果

(平成24年4月24日)

区分	議件名	議決の内容		原案可決	原案可決
		議決	内 容		
補正予算	・平成24年度 東川町一般会計補正予算（第1号）について ・平成24年度 国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第1号）について	・平成24年度 東川町一般会計補正予算（第2号）について ・平成24年度 国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第1号）について	・144,797千円を追加し、総額5,571,988千円とする ・1,787千円を追加し、総額331,487千円とする	原案可決	原案可決
その他案件	・外国人登録法の廃止等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について ・東川町税条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町B & G 海洋センター管理条例の一部を改正する条例の制定について ・人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて ・デジタル防災行政無線施設整備工事請負契約について ・町道線の廃止及び認定について	・住民基本台帳法の一部改正により外国人登録制度が廃止され、外国人住民についても住民基本台帳法の適用となることに伴う、関連条例の改正 ・地方税法及び国有資産等所在市町村交付金の一部を改正する法律、地方税法施行規則の一部を改正する省令が公布されたことに伴う条例の一部改正 ・ブルーシー・アンド・グリーンランド財団が、財団法人から、公益財団法人に名称変更になったことに伴う条例の一部改正	原案可決	原案可決	
人事案件	・奥山富雄氏の任期満了による再任	・デジタル防災行政無線施設整備工事の請負契約 ・南町3・4丁目の第3期グリーンヴィレッジ宅地造成に伴う町道の廃止及び認定	原案可決	原案可決	
その他案件	・平成23年度 東川町一般会計 繼続費繰越計算書の報告について ・平成23年度 東川町一般会計 繰越明許費繰越計算書の報告について ・平成23事業年度東川町土地開発公社の決算及び平成24事業年度の事業計画について ・平成23事業年度株式会社東川振興公社の決算及び平成24事業年度の事業計画について ・専決処分の報告について	・平成23年度に設定した継続費についての報告 ・平成23年度に設定した繰越明許費についての報告 ・地方自治法に基づき、町が出資する法人の経営状況、事業計画の報告 ・同右 ・公共施設の屋根からの落雪に伴う自動車の破損に係る損害賠償の専決処分	原案可決	原案可決	
報告	・義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2013年度国家予算編成における教育予算確保充実を求める意見書 ・鶴間松彦議員より、提案理由の説明	・鶴間松彦議員より、報告済	原案可決	原案可決	
意見書	・東川小学校等の学社連携プログラムについて ・閉会中の所管事務等の調査の申し出 ・議員派遣について	・鶴間松彦総務文教常任委員長より報告	原案可決	原案可決	
調査報告	・全道町村議会議員研修会等へ議員を派遣	・鶴間松彦総務文教常任委員長からの申し出	原案可決	原案可決	
その他					
承認	報告済				

議会日誌

平成24年5月

- 9日 中央地区議会報告会
10日 北海道神宮神饌田お田植祭
11日 総務文教常任委員会 所管事務調査
12日 第5回 全員協議会
15日 例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
26-27日 小さくとも輝く自治体フォーラム
28日 岡山県勝田郡議会議員協議会・岡山県榮田郡西粟倉村議会合同行政視察 来町
28-31日 全国町村議長研修会（東京都）



6月

- 1日 上川中央部議長会定期総会（東神楽町）
 銚路町議会行政視察 来町

3日 ひがしかわ東京会総会（東京都）

5日 北海道町村議會議長会定期総会・研修会（札幌市）

7日 第2回定例会前各常任委員会

13日 議会運営委員会

15日 財務行政懇話会

19日 例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）

20-21日 第2回 定例会

20日 議会報編集特別委員会

24日 東川消防団訓練大会

26-27日 上川町村議會議長会 役員会（剣淵町）

29日 札幌東川出身会総会（札幌市）

7月

- 1日 町民体育祭
 2日 議会報編集特別委員会
 3日 全道町村議会議員研修会（札幌市）
 6日 議会報編集特別委員会
 7日 東川町戦没者並びに開拓功労物故者慰靈追悼式
 中国人強制連行事件殉難烈士慰靈祭
 8-17日 海外視察研修（第A班）
 11日 例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
 12日 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会・講演（美瑛町）
 13-21日 海外視察研修（第B班）
 24日 議会報編集特別委員会
 写真甲子園開会式（27日まで）
 27日 写真甲子園表彰式・閉会式
 28-29日 写真の町東川賞授賞式
 東川町国際写真フェスティバル
 どんとこい祭り



第34町民体育祭は好天に恵まれ、一般高齢者まで町民参加のもと開催された▼チームは自治振興会行事でシルバーチームも連携して参加しているが、市街地は不参加の町内会が多い。グリーンビレッジを含む26区チームの参加者が大増員した反面、参加者が減つてチーム対抗に出られないチームもあつた▼農村地域伝統の俵かつぎリレー・ムカデ競争・子どもから大人まで混合リレー・ファイナルの綱引きまで地域対抗は白熱して競う。地域力が高まる▼35回大会に向けて、多くの町民が参加できる方策はないものか。

編集後記